

「瑞穂市地域福祉計画」策定にあたってのアンケート調査

～調査のご協力をお願い～

市民のみなさまには、日頃より市政に関してご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

近年は、少子高齢化の進行、生活様式の多様化により、かつてあったような住民相互の支えあい等の「地域力」が低下してきているといわれており、また、ひきこもりや子育てに悩む若い母親の孤立、高齢者の孤独死、児童や高齢者に対する虐待、自殺者の増加等が新たな問題となっています。

このように複雑・多様化している社会問題や生活上の諸課題に対応するため、瑞穂市では福祉サービスの充実と、地域住民等による相互の助け合い、支え合い活動の促進による、福祉の向上に取り組む指針として、「瑞穂市地域福祉計画」を策定することになりました。

このアンケート調査は、計画の策定にあたり、市民のみなさまにご意見をいただき、計画策定にあたっての基礎資料として使わせていただくために実施します。

なお、調査対象の方は本市在住の20歳以上の方の中から、無作為に2,000人の方を抽出しております。ご記入いただいた内容については、瑞穂市個人情報保護条例にもとづき、適正な処理を行いますので、回答者個人が特定されることはありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成23年11月

瑞穂市長 堀 孝 正

◆ ご記入にあたってのお願い ◆

- ・ご回答は、できるかぎりご本人にお願いします。ご本人が記入ができない場合は、ご家族の方等が代筆をお願いします。
- ・この調査は無記名式ですので、調査票にお名前を記入する必要はありません。
- ・番号を選ぶところでは、**あてはまる項目の番号を、指定の数以内で○をつけてください。**
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、**11月28日（月）までに**郵便ポストに投かんしてください。（切手は不要です。）
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

瑞穂市役所 福祉生活課

電 話：058-327-4123

FAX：058-327-1566

問7 瑞穂市に何年ぐらいお住まいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 生まれてからずっと | 2. 20年以上(転入して以来) |
| 3. 10年以上20年未満 | 4. 5年以上10年未満 |
| 5. 2年以上5年未満 | 6. 2年未満 |

問8 あなたが、仕事や家事等から自由になる時間帯はいつですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 平日(午前) | 2. 平日(午後) |
| 3. 平日(18時以降) | 4. 土曜日(午前) |
| 5. 土曜日(午後) | 6. 土曜日(18時以降) |
| 7. 日曜・祝日(午前) | 8. 日曜・祝日(午後) |
| 9. 日曜・祝日(18時以降) | 10. 自由になる時間がほとんどない |

2. あなたの地域での日常生活についてお尋ねします。

問9 お住まいの地域に対して、愛着を感じていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 感じている | 2. 感じていない |
|----------|-----------|

<問9で「1. 感じている」と答えた方にお聞きします>

問9-1 愛着を感じている理由をお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 自然環境がよいから | 2. 近所との付き合いがよいから |
| 3. 日常の買い物等が便利だから | 4. 交通の利便性が高いから |
| 5. 生まれ育った地域だから | 6. 子育てがしやすい環境だから |
| 7. 高齢者にやさしい環境だから | 8. その他() |

<問9で「2. 感じていない」と答えた方にお聞きします>

問9-2 愛着を感じていない理由をお書きください

問 10 あなたとご近所の人とは、どの程度の付き合いをしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 日頃から助け合っている | 2. 会った時に会話する程度 |
| 3. 会った時にあいさつする程度 | 4. ほとんど付き合いがない |
| 5. その他 () | |

問 11 あなたは今後、ご近所の人と、どの程度の付き合いをしたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 日頃から助け合いたい | 2. 会った時に会話する程度にしたい |
| 3. 会った時にあいさつする程度にしたい | 4. あまり付き合いはしたくない |
| 5. その他 () | |

問 12 ふだんの暮らしの中で、あなたの悩みや不安、困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 自分の健康に関する事 | 2. 家族の健康に関する事 |
| 3. 仕事に関する事 | 4. 収入や家計に関する事 |
| 5. 介護に関する事 | 6. 子どもに関する事 |
| 7. 住まいに関する事 | 8. 近所付き合いに関する事 |
| 9. 災害に関する事 | 10. その他 () |
| 11. 特にない | |

問 13 あなたは悩みや不安、困ったことがあるとき、誰に相談していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 |
| 3. 近所の人 | 4. 友人・知人 |
| 5. 民生委員・児童委員 | 6. 自治会役員 |
| 7. 社会福祉協議会 | 8. 地域包括支援センター |
| 9. ケアマネジャー | 10. 医師・看護師等医療関係者 |
| 11. 市役所・保健センター | 12. 学校・保育所・幼稚園 |
| 13. インターネットの掲示板 | 14. その他 () |
| 15. 相談できる人がいない | 16. 誰にも相談したくない |

問 14 近所に困っている方がいるとき、あなたがしてあげられることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 高齢者や障がい者の安否確認と声かけ | 2. 趣味等の話し相手 |
| 3. 電球の取り換え等の簡単な作業 | 4. ちょっとした買い物 |
| 5. ゴミ出し | 6. 簡単な家の掃除 |
| 7. 料理をつくってあげる事 | 8. 短時間の子どもの預かり |
| 9. 生活についての相談 | 10. その他 () |
| 11. 特にできることはない | |

問 17 地域の中でボランティア活動をすすめていく上で、必要な条件はどのようなことだとお考えですか。(〇は3つまで)

1. 時間的、経済的にゆとりがあること
2. 介護や子育ての負担が少ないこと
3. 家族の理解が得られること
4. 職場の理解が得られること
5. 自分や家族が健康であること
6. 共に活動する仲間や友人がいること
7. 活動費の支援があること
8. 活動の内容が自分の趣味や特技を生かせる場であること
9. 地域に自分が活動したいと思う団体があること
10. 知識や技術を学べる機会や体験の機会があること
11. 生きがいや充実感があること
12. その他()

問 18 次にあげるような地域活動やボランティア活動の中で、「これならやってみたい」、「これなら、できる」というものはありますか。(〇はいくつでも)

1. 子育てや児童に関わる活動
2. 青少年の教育・育成に関わる活動
3. 高齢者に関わる活動
4. 障がい者に関わる活動
5. 健康づくり・医療に関わる活動
6. 自然や環境保護に関わる活動
7. スポーツ・文化・レクリエーション活動
8. まちづくりに関わる活動
9. 防犯、防災に関わる活動
10. 特に決めていないが、何か社会貢献がしたい
11. その他()

問 19 ボランティアにその活動の対価として報酬を支給することについて、あなたはどのようにお考えですか。(〇は1つだけ)

1. 責任を持って活動をしてもらう意味で良いと思う
2. お礼の意味で交通費程度は良いと思う
3. ボランティア活動は無報酬の活動なのだから支払う必要はない
4. わからない
5. その他()

4. 福祉に関する情報についてお尋ねします。

問 20 行政、福祉施設、NPO・ボランティア団体等が行っている福祉サービスに関する情報を主にどこから入手していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 市の広報誌・ホームページ | 2. 社会福祉協議会の「社協だより」・ホームページ |
| 3. 市役所の窓口 | 4. 社会福祉協議会の窓口 |
| 5. 自治会の回覧板 | 6. 民生委員・児童委員 |
| 7. 新聞・雑誌 | 8. テレビ・ラジオ |
| 9. 友人や近所の人 | 10. インターネット |
| 11. その他 () | 12. どこで入手すればよいか分からない |

問 21 福祉サービスに関する情報にどの程度満足していますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 十分満足している | 2. 大体満足している |
| 3. ほとんど満足していない | 4. まったく満足していない |
| 5. わからない | |

問 22 あなたは福祉に関してどのような情報を得たいですか。(〇はいくつでも)

1. 保育や子育てに関する情報
2. 健康づくりに関する情報
3. 介護予防や高齢者福祉に関する情報
4. 障がい福祉サービス(身体・知的・精神・発達障がい)に関する情報
5. 福祉ボランティアに関する情報
6. 福祉事業所に関する情報
7. 各種の福祉講座や講習会に関する情報
8. 福祉施設等での就労に関する情報
9. その他 ()
10. 特に得たい情報はない

5. 瑞穂市の福祉施策全般についてお尋ねします。

問 23 民生委員・児童委員をご存知ですか。(○は1つだけ)

1. どんな活動をしているか大体知っている
2. どんな活動をしているか少し知っている
3. 聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない
4. 聞いたこともない

<問 23 で「1.」～「3.」と答えた方にお聞きします>

問 23-1 ご自分の地域の民生委員・児童委員をご存知ですか。(○は1つだけ)

1. はい
2. いいえ

問 24 市には、地域福祉を推進し、社会福祉への住民参加を促し、意識の高揚を図るための諸活動を行う「瑞穂市社会福祉協議会」があります。あなたはこの組織をご存知ですか。(○は1つだけ)

1. どんな活動をしているか大体知っている
2. どんな活動をしているか少し知っている
3. 聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない
4. 聞いたこともない

問 25 あなたは、社会福祉協議会にどのようなことを期待しますか。(○は3つまで)

1. 訪問介護等の介護保険サービス・障害者自立支援法にもとづく障がい福祉サービス（身体・知的・精神・発達障がい）の充実
2. 介護保険や障害者自立支援法以外の在宅福祉サービスの充実
3. 児童福祉サービス、子育て支援の充実
4. 児童・生徒・地域住民を対象とした福祉教育、ボランティア活動等の充実
5. 福祉に関する情報提供の充実（インターネット等を含む）
6. 近隣同士の助け合いの仕組みづくりとその充実
7. NPO活動等、市民活動への支援
8. 福祉に対する要望、ニーズの把握とサービスの企画・実施
9. 福祉に関する相談や苦情の受付
10. 福祉団体への支援や育成
11. 災害ボランティアセンターの防災に関する活動
12. 日常生活自立支援事業（一人暮らしの認知症の高齢者や知的障がい者等、一人で判断するのが難しい方に対する金銭管理等のサービスや福祉サービス等の利用促進）
13. 福祉に関する学習や講習、講演会等の開催
14. その他（)
15. 特に期待することはない

問 26 子どもたちの思いやりの心を育てるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。
(○は3つまで)

1. 豊かな体験活動を取り入れた道徳教育を充実させる
2. 学校でひとつの活動を継続的に行う
3. できるだけたくさんの体験活動を学校で行う
4. 土日や放課後にも体験活動ができる場を増やす
5. 自治会等が行う活動に、子どもたちを積極的に参加させる
6. 家庭において親子で身近な高齢者や障がい者等について話し合う
7. その他 ()
8. わからない

問 27 学校教育において福祉教育を取り入れるにあたり、どのような方法が有効だと思いますか。
(○は3つまで)

1. 通学路のゴミ拾い
2. 街の中の花壇の整備
3. 車イスの使い方や手話・点字等の講習
4. 高齢者や障がい者等との交流
5. 乳児や幼児等との交流
6. 福祉施設で働く人の話を聞く
7. ボランティアに参加している人の話を聞く
8. その他 ()

問 28 あなたの住む地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。
(○は3つまで)

1. 災害対策の学習会
2. 日頃からのあいさつ、声かけや付き合い
3. 地域での避難訓練
4. 危険箇所の把握
5. 地域における自主防災組織の構築
6. 地域の要援護者の把握
7. 地域における情報伝達体制の構築
8. 災害ボランティアの育成
9. その他 ()

問 29 災害が起きた時、あなたは誰を頼りにしますか。(○は3つまで)

1. 家族・親戚
2. 近所の人
3. 友人・知人
4. 自主防災組織(自治会等)
5. 社会福祉協議会
6. 行政(市役所・消防署・警察署等)
7. 民生委員・児童委員
8. 消防団
9. その他 ()
10. 頼りにする人がいない

問 30 あなたは地域の中で、福祉に関してどのようなことを学んだり、活動したいと思いますか。
(○はいくつでも)

1. 道路や公園等のゴミ拾いについて
2. 街の中の花壇の整備について
3. 手話・点字等について
4. 高齢者や障がい者等との交流について
5. 子育てをしている人に対する支援について
6. 児童や青少年の健全育成について
7. 福祉施設で働く人の話を聞く
8. ボランティアに参加している人の話を聞く
9. 障がい者の介助方法について
10. 高齢者の介助方法について
11. 不登校、いじめ、ニート（15～34 歳の若者で、学校に通学せず、就職活動もしていない、または就職したくない人）について
12. DV（ドメスティック・バイオレンスのことで、配偶者等の親密な関係にある、またはあったものから振るわれる暴力）について
13. 虐待（児童虐待、高齢者虐待、障がい者虐待等）について
14. 在日外国人について
15. その他（)

問 31 あなたは、今後どのようなことで地域に貢献できると思いますか。(○はいくつでも)

1. 地域のイベントやボランティア活動への参加
2. 地域住民がふれ合える場所として、空いている土地や建物を貸す
3. 農業指導、土木指導、パソコン操作等の専門知識の提供
4. スポーツや文化活動の指導
5. レクリエーション等の指導
6. 地域での子ども、高齢者、障がい者が集える場所での話し相手
7. 地域の防犯・防災のための見回り
8. 災害が起こった場合の高齢者や障がい者等への避難誘導
9. その他（)

